

水道週間

6月1日(土)～7日(金)

「復興の未来と生命照らす水」

復興の未来と生命照らす水



水を大切に

平成25年6月1日(土)～6月7日(金)

(出典 日本水道協会)

水道は私たちの生活になくはならない大切なライフラインであり、安全でおいしい水道水を維持することとはとても重要です。未来を担う子どもたちのためにも、安心して飲める水を守っていかなくてはなりません。水道週間を機会に、大切な水のことを考えてみましょう。



安全でおいしい水を

お届けします

お問い合わせ

水道課 ☎42-4117

水質基準はすべて適合!

現在、水道を利用している人は、全国で約1億2466万人、総人口の97・6%(平成23年度厚生労働省調べ)に当たり、大館市では、上水道と簡易水道を合わせて約6万4千人(市の人口の約81%)が水道を利用しています。

地球上にはおよそ14億立方キロメートルの水があるとされていますが、そのうちの約97%は海水で、淡水真水は約3%です。更に、淡水の約70%は南極や北極の水として存在しているため、地下水や川の水、湖など私たちが生活に利用できるのは、地球上の水のわずか0・8%しかありません。豊富にあるように思われる水ですが、限りある貴重な資源なのです。

水が家庭に届くまで

市の水道は、米代川(表流水)、長木川(伏流水)、陣場湧水などを水源としています。米代川からの取水が8割以上を占めています。

米代川で取水した水は各浄水場へ送られ、ちりやごみなどを分離し滅菌消毒されて、安全でおいしい水に生まれ変わります。生まれ変わった水は、各配水池に送られ、そこから皆さんのご家庭に届けられています。

給水区域と給水人口

(平成25年3月31日)

上水道(56,367人)

大館地区、釈迦内地区、長木地区、上川沿地区、下川沿地区、十二所地区、花岡地区、矢立地区、扇田地区、西館地区、東館地区

簡易水道(7,146人)

真中地区、二井田地区、森合地区、早口地区、岩瀬地区、山田地区、赤川地区、本郷地区、岩野目地区、越山地区、蛭沢地区

水道には水道法に基づいて水質基準に適合した「きれいで安全な水」を、常に安定して供給することが求められています。

次ページの表は、市内に供給している水道水(水道の蛇口から出る水)の、平成24年度の水質検査結果を示したものです。検査の結果、市内19カ所(上水道11カ所、簡易水道8カ所)の水道水は、すべての項目が基準に適合しています。

市では、定期的に検査を行い「いつでも、安全・安心でおいしい」水を届けられるよう努めます。